

長野の林業

令和2年10月10日発行
長野の林業編集委員会

No.369

もくじ



野生のきのこ	1
特集 台風19号復旧事業……治山・林道・特産	2
トピックス……スマート林業 タブレット木材検収システム	4
なっとく！森林経営管理制度／コラム 苗木を知ろう	5
低コスト再造林／森林保険	6
県森連だより	7
長野県の木材市況	8



マツタケ



ハナイグチ



ナメコ



ホンシメジ

【撮影：長野県林業総合センター】

秋も深まり多くの野生きのこが旬を迎える時節となりました。特に「匂いマツタケ、味シメジ」などと言われるようにマツタケやホンシメジの美味しさは格別とされています。また、カラマツ林でみられるハナイグチやブナ林でみられる野生のナメコなども昔から地域に愛されているなじみ深いきのこです。ただ、栽培きのこに比べて流通量も少なく希少価値が高いため、「我が家の食卓に上らない！」という方も多いのでは。長野県人としてはこれらのきのこを旬の季節に味わいたいものですね。

ちなみに長野県林業総合センターでは、マツタケ、ハナイグチ、ホンシメジの増産技術の開発や、市場性の高いナメコの開発等に取り組み、里山の資源を活用した山村地域の振興に役立つようにと頑張っています。

【信州の木活用課】

令和元年東日本台風災(台風十九号)の復旧の取組み

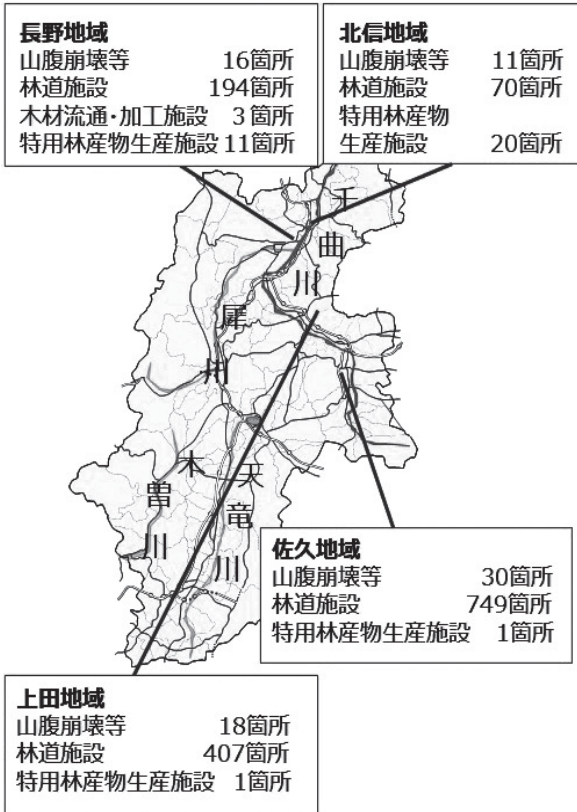
台風十九号による林業関係の被害

令和元年十月十二日に静岡県伊豆半島に上陸した台風十九号は東信、北信地域を中心に甚大な被害をもたらし、本県の林業関係の総被害額は約86億4千万となり、近年にはない災害となりました。被害の状況は左記のとおりです。

○ **山腹崩壊等** 佐久、上田、長野管内を中心に26市町村、88箇所
で山腹崩壊や土石流が発生し、被害額は約23億1千万円でした。

○ **林道施設** 佐久、上田管内を中心に38市町村、1,730箇所
で道の法面崩壊や路肩決壊が発生し、被害額は約23億7千万円でした。

【東北信地域の被災箇所数】



災害復旧の進捗状況

○ **木材流通・加工施設** 長野管内で千曲川の氾濫により3箇所の木材流通・加工施設が水没し、被害額は約9億2千万円でした。

○ **特用林産物生産施設** 長野、北信管内を中心に6市町、33箇所
でのこ生産施設等の水没等が発生し、被害額は約30億4千万円
でした。

○ 山腹崩壊等

被災した88箇所のうち規模の大きい14箇所について長野県による災害関連緊急治山事業で復旧工事に取り組み、9月末時点で工事の進捗率は平均50%になります。

写真は南佐久郡北相木村で、土石流が発生し県道に土砂が流出したため、治山ダムにより溪流の安定を図る工事を実施中です。

【被災した溪流の災害復旧状況】



【被災時の状況】



【R2年9月の状況 進捗率80%】

○ 林道施設

被災した1,730箇所のうち、規模の大きい212箇所について、関係市町村が林道施設災害復旧事業により復旧工事に取り組んでいます。このうち9月末時点で、23箇所が完了しました。

【木材加工施設の災害復旧状況】



【被災時の状況】

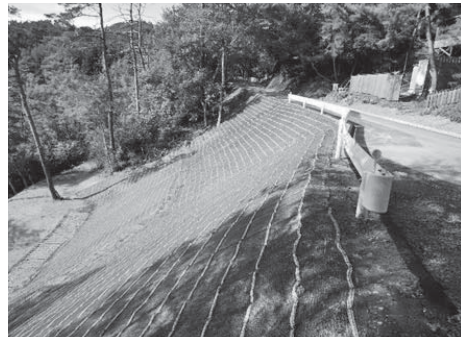


【R2年5月に復旧完了】

【林道施設の災害復旧状況】



【被災時の状況】



【R2年7月に復旧工事了】

写真は上田市の林道で、路肩決壊の復旧工事に取り組み、7月に完成したものです。

○ 木材流通・加工施設

中小企業庁の災害復旧事業により3箇所施設等の復旧工事に取り組み、9月末時点で全ての復旧工事が完了し活動を再開しています。写真は長野市内の木材加工施設で、工場内の浸水により被災した木材加工機械等の復旧に取り組み、5月に完了したものです。

○ 特用林産物生産施設

長野市の災害復旧事業により22箇所の災害復旧に取り組み、9月末時点で21箇所が復旧を完了し生産を再開しています。また、中小企業庁の災害復旧事業では11箇所の災害復旧に取り組んでいるところです。

写真は、長野市内のきのこ生産施設で、浸水により被災したきのこ生産施設の復旧に取り組み、7月に完了したものです。

【特用林産物生産施設の災害復旧状況】



【被災時の状況】



【R2年7月に復旧完了】

被災から1年が経過するところですが、多くの関係者の皆様のご尽力により、着実に災害復旧が進んでおります。今後も、早期の復旧を目指し、引き続き災害復旧に取り組んでまいります。

【信州の木活用課】



スマート林業の取り組みが 注目されています

長野県の森林資源の多くは主伐期を迎えており、「伐って、植えて、育てる」という健全な森林を維持していくための林業活動を活発に行っていくことが必要です。しかし、林業の現場は「きつい」「危険」といったイメージがもたれている中、若い従事者の定着が課題となっており、生産性を高めて儲かる林業を実践するための「スマート林業」の推進が注目されています。

「スマート林業」とは、モバイルツールによる木材生産管理や、ドローン等を活用した森林情報の把握、林業機械の自動化など、ICT等の先端技術を活用することで安全で効率的な林業経営が行える取り組みです。

今回、北安曇郡池田町の大北森林組合の現場で、「タブレット木材検収システム」の研修会を行いました。

従来の方法は、スケールで1本1本の丸太の直径を計測する者と、計測結果を野帳へ記録する者の2人が必要で、計測ミスや野帳への記載ミスなどの人為的な間違いも起こっていました。

今回行った「タブレット木材



タブレット木材検収システム

検収システム」では、画面のタップによる直径の入力と、直径を読み上げた音声が入力となる方法、はい積された丸太の木口側の写真を撮影して、その中から基準となる丸太を1本選び直径を入力することで、全ての丸太の直径が自動で計測される方法があり、作業が1人で正確に行えました。

「タブレット木材検収システム」の活用により、作業人員の削減や、人為的なミスが減ることが確認できました。

計測したデータは、即座に森林組合や会社のパソコンへ転送しての活用や、現場にプリンターがあれば、その場で丸太の総材積を印刷することも可能となります。

長野県では、今後も「スマート林業」を推進し、若い従事者の確保や林業の現場から木材市場、木材製品加工、木材ユーザーまでをスマートにつなげ、森林県から林業県への実現の一助とします。



はい積した木材（写真上）の写真を撮影すると自動で直径が認識（写真下）される

【北アルプス地域振興局林務課】

なっとく!

森林経営管理制度

その5

「新たな森林管理システムである「森林経営管理制度」などの疑問に森林経営管理支援センターがお答えします」

Q 森林経営管理制度に基づく意向調査はどのような内容ですか？

A 森林経営管理制度実施方針(前回の「なっとく!森林経営管理制度その4」参照)に基づき経営管理権集積計画等を定めるにあたっては、その対象森林の森林所有者に、書面により、対象森林の経営管理の現状と今後の見通し等の意向に関する調査を行います。

意向調査の流れ

- ① 意向調査を進めるにあたり、森林所有者に対して、森林経営管理制度の趣旨や概要や、趣旨を伝えるための説明会を開催します。
- ② 説明会後に、意向調査票を森林所有者に郵送します。
- ③ 森林所有者からの回答期間は、1ヶ月程度を確保します。
- ④ あて所不明で未到達となった場合については、所有者不明森林の探索を行います。
- ⑤ 森林所有者から回答が戻ってきたら、その内容を確認し、対応を検討していきます。

意向調査の内容

記載事項	記載内容(例)
1 当該集積計画対象森林についての経営管理の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象森林における現在の管理や手入れの状況 ・ 対象森林においてこれまで行ってきた施業の内容
2 当該集積計画対象森林についての経営管理の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象森林における今後の経営管理の見通し <ul style="list-style-type: none"> ◇ 経営管理を自ら行う ◇ 自ら委託先を探して行う ◇ 市町村に管理を委託する ◇ 市町村を通じて森林組合等に管理を委託する
3 その他参考となるべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意向調査の対象者が、対象森林の所有者であることの確認 ・ 境界の状況等必要に応じて設定

森林経営管理制度に関するお問い合わせは
長野県林務部森林政策課森林経営管理支援センター
電話 026-2319-7204(直通)
E-mail: shinrin-kanri@pref.nagano.lg.jp

コラム 苗木を知ろう! (第8回)

広葉樹苗木は適地適木を重視しましょう

今回は、県内の採種園で育成している針葉樹品種について紹介しましたが、では広葉樹はどのようなものなのでしょうか。

実は、広葉樹と一口に言ってもその種類はとて多いため、苗木生産者としても多くの樹種を扱うだけでも大変なことです。実際、樹種によって発芽率や発芽の適温、成長に適した光環境や水分環境が異なるため、樹種ごとに異なる育苗を行わなければなりません。

こうしたことから、広葉樹の苗木生産地域は全国的にも限られておりますが、長野県は有数の広葉樹生産県となっております。特に、本県ではミズナラやコナラ、サクラ、トチなどの木材としての利用価値がある落葉広葉樹を多く生産していますので、植栽本数が多くても、県内産苗木だけで間に合うと思います。

こうした意味からすれば、第5回に紹介した産地系統が異なる影響は大きくないかもしれませんが、広葉樹は樹種ごとの適地が狭いものが多いことを理解しておく必要があります。

針葉樹であれば「尾根マツ、谷スギ、中ヒノキ」と呼ばれるような条件に合致していれば、比較的広い範囲に植えても適正に育ちますが、広葉樹は水分条件や土壌条件、光条件が少しでも変わると一気に成長が悪くなってしまうことが良くあります。広葉樹を植えようとする場合は、植栽する予定地の環境を丁寧に調べて、植栽しようとする樹種の適地であるかどうかを前もって調べたうえで、植栽するようにしてください。

【林業総合センター指導部】



低コスト再造林プロジェクト 現地打合せが行われました！

9月2日(水)、根羽村森林組合事務所にて、低コスト再造林プロジェクトの現地打合せが行われました。

低コスト再造林プロジェクトは、林業の成長産業化および持続可能な循環型の森林・林業経営を目指して、全国森林組合連合会と農林中央金庫によって立ち上げられました。

このプロジェクトは、全国3か所(長野県「根羽村森林組合」・広島県「三次地方森林組合」・宮崎県「都城森林組合」)をモデル施業地とし、

○コンテナ大苗の利用による伐採と造林の一体作業によるコストの低減

○早生樹の活用や低密度植栽による伐期の短縮(従来の50年から30年に短縮)

について試験的に施業を行い、新たな販路の開拓も視野に入れつつ、生物多様性や水土保全機能にも配慮した循環型の森林・林業経営のひとつの施業体系を目指すものです。

今回の現地打合せでは、物林(株)の大貫氏をはじめ4名の講師からプロジェクトの意義や内容について確認し、プロジェクトの試験地選定と現地の視察を行いました。

試験地は現在スギの壮齡林で、皆伐作業時に早生樹であるコウヨウザンが植栽される予定です(伐採と造林の一体作業)。

プロジェクトの詳細につきましては、農林中央金庫のホームページ(ニュースリリース)からご覧いただけます。

農林中央金庫ホームページ
(ニュースリリース詳細)



ホームページをリニューアルしました！
長野県森連のホームページが新しくなりました！

情報発信を充実させてまいりますのでご利用いただければ幸いです。



県森連 HP は
こちらから

長野県森連



試験予定地



根羽村森林組合 会議室にて

森林保険

を活用しませんか

近年、毎年のように過去に例のない
自然災害が発生しています。

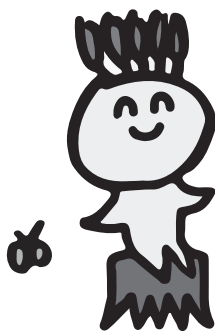
主伐期を迎えた森林、再造林地に安心を！

森林保険は手厚い補償※で
皆様の森林をお守りします。

ご加入はお近くの森林組合へ！

※1ha 加入時の例

樹種	林齢	加入年数	保険金額(補償額)	保険料(掛け金)
カラマツ	1年生	1年	800,000円	3,432円
ヒノキ	51年生	5年	4,500,000円	65,205円



お問い合わせ先 TEL:026-226-2504 長野県森林組合連合会



木を使って アスレチックを つくろう！②

ショベルカーで穴を掘り、丸太を60cm間隔で埋めていきます

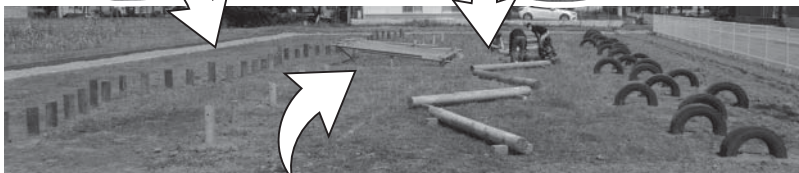


丸太段差ゾーン

ジグザグゾーン



1mから3mの丸太を組み合わせて、ジグザクに設置します



アスレチックネット

丸太を組み合わせて傾斜のある枠を作り、ネットを張ります。

タイヤの遊具づくりや、児童が使う歩道作り、草刈りも行われました。



他にも

前月号に引き続き、長野市立大豆島(まめじま)小学校の「おやじの会」の皆さんによる木製アスレチックづくりの様子をお届けします！
8月30日、朝早くからアスレチックづくりが始まりました。おやじの会の皆さん、PTAの皆さん、そして小学校の先生方、約50名が参加されました。
当日は、手指の消毒・検温・名簿の記入が行われ、フェイスシールドも用意されるなど、徹底した感染症対策が行われました。また、快晴で気温が上がったこ

とから、熱中症対策として飲料や塩飴なども用意され、こまめに休憩を取りながらの作業となりました。
ショベルカーで穴を掘るお父さん、圧機で遊具周りの土を固めるお父さん、チェーンソーで丸太を切るお父さん…とても保護者の会とは思えない本格的な作業が目立ちました。
3時間ほどの作業で二通りのアスレチックが完成。何もない農地が素敵な遊び場に変身しました。たくさんの子供たちにも遊んでもらえると良いですね！



子供たちにも大人気！



子供の時から、身近で木に親しむ環境を整える事は、木育として(情操教育等の観点からも)大切な事だと思います。アスレチックの設置を計画、地域の木材を使用し、おやじの会(保護者)が主体となり、設置を行う大豆島小学校の取り組みは、地域一体で木育を実践する素晴らしいものと思います。ご縁を頂き、木材納品のお手伝いができ、幸いです。



北信木材センター 小池所長



素敵なアスレチックができました！

長野県の木材市況

令和二年十月十日発行 長野の林業通巻三六九号

発行 長野の林業編集委員会
長野市岡田町長野県林業センター内
(一社)長野県林業普及協会
(一社)長野県林業センター

電話〇二六(二三六)五六二〇
Eメール rinfukyo@giga.ocn.ne.jp
Eメール Nagarin-center1@qa3.so-net.ne.jp
電話〇二六(二三七)五〇一五

第1045回 市況表

(令和2年9月24日実施)

長野県森林組合連合会 伊那木材センター



Tel 0265-72-2684 Fax 0265-76-8759

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
ひのき	3.0	直	14~16	13,500	9,000	直造材でお願いします。
		直	18~22	14,500	12,000	
		直	24~30	16,500	12,000	
すざぎ	3.0	直	14~16	8,000	6,000	相談願います。
		直	18~22	7,000	5,000	
	4.0	直	18~22	7,000	6,000	
		直	24~28	13,000	7,000	
		直	30上	18,900	7,000	
なら	4.0	込	30上	19,000	12,000	安定的な需要あり
		込	14~28	12,000	9,000	
くらみ	4.0	直	30上	31,000		良材に高値。
くり	4.0	直	18~36	38,100	21,000	
くら	4.0	込	18~30	30,000	12,000	
からまつ	4.0	直	36上	13,600	(良材)	
		込	18上	11,000	9,000	価格、数量、短期で変動あり。

出品量 1,358㎡ 販売量 1,317㎡ 落札率 97.0% 買い方 31社

今回も出品にご協力いただきありがとうございました。需要時期が近くなってきたこともあり、入荷量も増え始めた今回の市売りでは、ひのき4m(下目材、中目材)に需要が高く好調を維持し、単価も上向き傾向です。広葉樹に関しては依然、高質材に需要があり、価格も安定しています。11月17日(火)には当センターの周年記念市を行う予定です。良材を伐採される予定の方は是非、出品にご協力して下さい。出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。
*安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくをお願いします。

第1047回 市況表

(令和2年9月23日実施)

長野県森林組合連合会 中信木材センター



Tel 0263-77-2347 Fax 0263-77-2349

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
すざぎ	3.0	直	16~18	11,000	7,000	価格前回同等。若干荷動き始める。
		直	20~28	12,000	7,000	
ひのき	3.0	直	20上	17,000	12,000	柱、土台取り前回同等。直材若干上がる。
		直	18~28	17,000	13,000	
からまつ	4.0	込	6~13	12,000	8,000	価格横ばい。荷動き始める。
		直	14~18	12,000	9,000	
		直	20上	14,500	9,000	
		曲	14~18	10,000	8,000	
からまつ	4.0	曲	20~40	10,000	8,000	
からまつ	4.0~8.0	込	26~38	12,000	6,300	やや需要増。
なら	2.0~4.8	込	20~42	32,200	15,000	
なら	2.0~4.0	込	20~40	25,500	13,500	応札活発。大径材に引き合い。
くらみ	2.0~4.0	込	20~30	32,000	18,000	
くら	2.0~4.0	込	20~32	26,500		
からまつ	2.0~4.0	込	20~44	20,000		

出品量 4,041㎡ 販売量 1,989㎡ 落札率 49.2% 買い方 34社

入札方法は前回に引き続き、一括入札で行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止に、ご理解ご協力をお願いいたします。
ひのき 広葉樹を中心に応札活発な市売となりました。ひのきは中目~元玉の直材、広葉樹は、くり、くらみ等良材に引き合いがありました。針葉樹合板用材は荷が動き始めていますが、価格が低い状況と出荷制限も続いております。これから伐採の計画を検討中の方、センターに一度ご相談ください。
今後も皆様のご協力をお願いいたします。
尚、当連合会は合法木材に取り組んでおります。
合法木材供給事業者の認定を取得し、出荷時には合法的に伐採された木材であることのコメントと合法木材認定番号が記載された納品書の提出をお願いします。

第1079回 市況表

(令和2年9月24日実施)

長野県森林組合連合会 北信木材センター



Tel 026-295-5546 Fax 026-295-5547

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	備考
すざぎ	3.0	直	16~18	12,000	8,000	
		直	20上	12,000	10,000	
		込	8~13	5,500	4,500	
ひのき	4.0	直	14~20	12,500	9,000	地元のみ多少需要あり。
		直	22~28	13,000	10,000	
		直	30上	14,000	11,000	
		曲	14~18	8,000	5,500	
		曲	20上	9,000	6,000	
からまつ	4.0	込	6~13	11,000	6,000	杭材のみ需要あり。
		直	14~18	12,000	9,000	
		直	20上	18,500	12,000	
		曲	14~18	6,000	5,000	
		曲	20上	11,000	9,000	
ひのき	4.0	直	38上	33,000	25,800	信州プレミアムカラマツ。
		直	18~28	21,000	15,000	
いちい	3.8	曲	24	本28,000		需要あり。(ただし、良材に限る。)
		直	20	本33,000		
なら	5.0	直	20	本33,000		需要あり。(ただし、良材に限る。)
なら	2.1	直	22~42	41,000	18,000	需要あり。(ただし、良材に限る。)

出品量 8,117㎡ 販売量 4,992㎡ 落札率 61.5% 買い方 38社

今回の市売りは、国有林材の高齢級カラマツ、ヒノキ、ナラが出材され、今年初めての信州プレミアムカラマツも出材されました。信州プレミアムカラマツ並びに高齢級カラマツは高値で取引されました。
広葉樹においても出材量は少ない中、国有林のナラについては引き合いが強く良材に高値がつかまりました。今後ナラの伐採を予定されている方は、事前にご相談をお願いします。
針葉樹合板は若干荷動きがあるものの、木材の値段や製品の荷動き等、未だ厳しい状況が続いております。需要動向を確認し販売推進に努めてまいりますので、引き続きご協力をお願い致します。
【お願い】合法認定事業者の登録をお願いするとともに、出荷時にはその都度必ず(合法認定番号及び「合法木材である」)コメントを記載した内容の納品書の提出をお願いします。

第527回 木材共販市況表

(令和2年9月30日実施)



出品量 900㎡・買い方 14社・落札率 98.0% 飯伊森林組合木材共販所

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円)	平均値(円)	平均石値(円)	備考
ひのき	3.0	直	14	9,000	7,000	1,960	
		元直	16	12,500	8,000	2,240	
		込	18~24	14,000	13,500	3,780	
		込	26~28	12,000	10,500	2,940	
		込	30上	16,500	13,500	3,780	
		中込	16~22	12,000	11,000	3,080	
		込	24~28	11,000	10,000	2,800	
		込	30上			0	
		元直	16~22	16,500	13,500	3,780	
		元	24~28	17,000	14,000	3,920	
すざぎ	4.0	直	30上	22,000	18,500	5,180	
		中直	12~14	12,000	8,000	2,240	
		込	16~22	15,000	13,500	3,780	
		込	24~28	14,000	10,500	2,940	
		12下	360	300		一本売り	
すざぎ	3.0	直	18~22	7,000	6,500	1,820	
		直	24~32	7,000	6,500	1,820	
すざぎ	4.0	込直	16~18	7,000	6,500	1,820	
		込直	20~22	8,000	7,500	2,100	
		直	24~28	10,500	8,500	2,380	
からまつ	3.0	直	30上	12,500	11,000	3,080	
		込	14~22	4,500	4,000	1,120	
		込	12~14	4,500	4,000	1,120	
からまつ	4.0	込	16	6,000	5,000	1,400	
		込	18~28	11,000	9,000	2,520	
		直	30上	11,000	9,500	2,660	
		小曲り	14~30	5,000	4,000	1,120	
		直	12下	320	270		一本売り

全体の出荷量少ないが、前回よりやや増えてきている。ひのきは引き続き出荷量少なく、価格は一部薄に高値の応札あるも横ばい。すざぎ、応札少なく価格は横ばい。からまつ引き合いもあるも価格は伸びず。引き続き出荷の協力をよろしくお願いいたします。